

2026年度体操女子ジュニア日本代表選手の選考方法

2026年 3月 14日 女子体操強化本部

派遣大会:第4回ユース五輪(セネガル・ダカール)

開催場所:セネガル/ダカール

大会期間:11/7-11/11予定

対象年齢:2010年11月14日から2012年10月31日

代表選手:3名

選出方法:

①第65回NHK杯体操 (全日本・NHK杯 合計4日間の最終得点から上位順)

— NHK杯上位から最大3名を選出

②体操天皇杯第80回全日本体操個人総合選手権決勝

— 全日本決勝で①を除く選手の中から上位を選出

③全日本ジュニア体操競技選手権大会 選手権 I 部

— 選手権 I 部で①・②を除く選手の中から上位を選出

※①で代表選手3名が決定した場合には②・③は適用しない

国内補欠選手 (計2名)

補欠 1 NHK杯の個人総合次点者2名

補欠 2 補欠1で合計2名に満たない場合、全日本決勝の次点者を追加

補欠 3 補欠2でも合計2名に満たない場合、全日本ジュニア I 部の次点者を追加

タイブレーク規定

FIGタイブレークルールに従う

その他

国籍・年齢等の参加条件を満たす選手を選考対象とする。

選手登録締め切り時点で代表選手に怪我やコンディション不良が発生した場合、補欠選手と入れ替える場合がある。その際は女子体操強化本部長の提案をもとに、選手選考会議で決定する。

選考方法で順位が確定しない場合は、強化本部長の提案により選手選考会議で決定する。

※ディレクティブが未発表のため、公開日時点の案とする。ディレクティブ公式発表後、必要に応じて変更する場合がある。

以上。